

令和4年度第3回

交野市環境審議会会議録

環境部環境総務課

1. 開会：令和5年3月8日（水）午前9時30分

2. 閉会：令和5年3月8日（水）午前9時50分

3. 会場：交野市役所別館3階中会議室

4. 出席委員：石川宗孝、渡邊信久、安藤馨、葛城真美子、堀家歳史、田中茂年、岡本真由美、奥田中、日野安三江、玉井八恵子

5. 事務局環境部

審議会に係る事項：環境総務課

案件に係る事項：環境総務課

6. 案件

（1）パブリックコメントの結果概要について

（2）交野市災害廃棄物処理計画（案）について

（3）答申（案）について

（4）その他

7. 傍聴者なし

- 事務局
- ・傍聴者なしの報告
 - ・会議資料の確認と委員様の出席状況報告
 - ・会議資料の確認
 - ・環境部長挨拶申

会長

おはようございます。
それでは、次第に従い進行させていただきます。案件1パブリックコメントの結果について、事務局からの説明を受けます。

事務局

「案件1パブリックコメントの結果について」説明
前回、12月5日の環境審議会で指摘のあった事項を修正し、会長確認のうえで、1月23日から2月21までの30日間で、パブリックコメントを実施。

結果については、ご意見を提出いただいたのは2名で、件数としては3件。

- ・一つ目の意見は二人からの意見の内容が重複するものを整理したものになるため、件数は「2」とカウントし、内容は本編の44ページの「被災後の生活に伴うごみの処理」の記述について、「災害発生時に普通にごみを出していいのか、災害発生時のごみの収集がどうなるかといった連絡があるのか、市民向けにわかりやすい情報提供が必要ではないか。」といった趣旨の内容でした。このうち、「市民向けにわかりやすい情報提供が必要ではないか。」という部分が二人の重複する意見。これに対する考え方等については、まず44ページの「被災後の生活に伴う生活ごみの処理」は市が災害時の生活ごみの収集体制を構築する際の優先事項や留意事項をまとめたものであること、市民のみなさまへの周知などにつきましては、48ページの「平時の備えと啓発」という項目において、平時の備えとして市民向けのお知らせを広報し、災害発生時には、防災無線、広報車、市ホームページ、SNS等を同時に利用し、排出方法などの情報周知にはチラシなどを検討して対応していく計画としています。という整理。
- ・二つ目の意見は、別途作成するマニュアル、いわゆる災害廃棄物処理に携わる担当者向け手順書等の作成に当たっては、「想定外の事態にあっても適正な活動が担保されるよう配慮した計画策定を図ってほしい。」という内容でした。こちらについては、「別途作成予定の災害発生時の初動マニュアル等の整備において、これまで国内で発生した災害における廃棄物処理の知見を持つ環境省のご協力を頂き、危機管理意識を持って整理しています。」としています。

これらの結果については、審議会で確認後、パブリックコメントの結果として議会への説明を行い、会長から市長への計画案の答申をいただいたうえで、ホームページにて公開し、また、広報紙の方へも結果件数の報告を掲載する流れを説明。

会長 事務局からの説明が終わりました。何かご意見、ご質問などは、ございませんか。よろしいでしょうか。

(質問等無し)

それでは、案件2交野市災害廃棄物処理計画(案)について、事務局から説明を受けます。よろしくをお願いします。

事務局 案件2の交野市災害廃棄物処理計画(案)について資料2の「新旧対照表」に基づき説明。(主に第2回環境審議会でもらった意見と指摘を元に24ページからの第3章「災害廃棄物処理」の第5節について、事務局で内容の検討修正したものと、引用の修正)

- ・「避難所におけるし尿発生量」となっていた標題を「し尿発生量及び仮設トイレ必要設置数」として、し尿の発生量と仮設トイレの必要数を分けて整理
- ・本文には対象とするし尿の範囲を避難所に限定しない旨の記載を追加
- ・表19(25ページ)は「仮設トイレ必要者数」から「災害時におけるし尿収集必要人数」として整理しなおし、※印の注意書きの数値を修正と水洗化人口など必要な情報の追加。
- ・表20の計算も避難所の枠を取り、断水等による必要数の試算を集計し、82基から、314基へと修正
- ・9ページ「(2)大阪府の役割」の出典の名称を、「府処理計画」から「大阪府計画」に修正

会長 ありがとうございます。ご質問ございませんでしょうか。

(質問等無し)

質問が無いようでしたら、次の案件に移らせていただきます。

それでは、案件3答申案について事務局からの説明を受けます。

よろしくをお願いします。

事務局 資料3の「3答申(案)」について説明。

本日ご確認いただいた交野市災害廃棄物処理計画(案)にいて、先の説明の手續を踏まえて、後日石川会長から交野市長へ計画案に添えて答申とする文案の内容と、修正がある場合は後日会長確認のうえ、答申とする案について説明し、審議を依頼。

会長 事務局からの説明が終わりました。

今回諮問のありました交野市災害廃棄物処理計画に添えて交野市長へお渡しする答申文案の内容につきまして、事務局案の説明がありましたが、この内容でよろしいでしょうか。

委員 答申(案)ですが、上から7行目から6行まで、これが一文です。どこかで句読点を入れた方がいいと思ひまして、2行目「～あるとされています」

ここで1回切って、「地震をはじめ～」にした方が、文章が整理されるかなと思いました。

会長 いかがでしょうか。今、委員が言われたことよろしいでしょうか。

事務局 特に委員の皆様からのご意見がなければ、そのような修正とさせていただきたいと考えております。よろしく願いいたします。

会長 皆さん、よろしいでしょうか。

委員 異議なし

会長 今のところの修正を加えまして、本日の修正内容等につきましては私の方で確認の上、答申とさせていただきますがよろしいでしょうか。

委員 異議なし

会長 それではそうさせていただきます。ありがとうございます。

それでは案件3答申(案)は、本日の内容を修正されたものは私が確認し、後日交野市長へ答申としてお渡しさせていただきます。

それでは、次の案件4その他について事務局からなにかありますか。

事務局 会議録の取扱いについて、今回も前回同様、会議録をとりまとめ後、皆様へ送付し、確認のうえで公開という流れでさせていただきたいと考えておりますが、よろしいでしょうか。

委員 異議なし

会長 それでは、議事録案が届きましたらご確認をお願いします。ほかに事務局からなにかございますか。

事務局 本日配布資料の資料編について説明。

- ・本編中の引用資料一覧のリスト

- ・今回の計画策定に当たり、地域防災計画での試算が無かった風水害の被害について、独自に検討した内容の資料

以上が資料編として後ろにつく旨説明。

また本編中で、別途作成するとしている実行計画策定マニュアル等については、今後順次整備していくことを説明。

会長 事務局からの説明が終わりました。

今後はこの計画を元に平時の備えとして、内部の事務処理のマニュアル整備に取り組むというお話もありました。また、平時の備えには市民のみなさんへの事前の周知もあるかと思っておりますので、一步ずつ取り組んでいただき、この計画を活きたものとしていただきたいと思います。

これで、全ての案件が終了いたしました。委員の皆様におかれましては、議事の円滑な進行にご協力いただきありがとうございました。

それでは、事務局に進行をお返しします。

事務局

本日は、朝早くからご審議いただきありがとうございました。本日、確認いただきました内容は交野市災害廃棄物処理計画（案）として議会へ報告し、また石川会長から市長に答申をいただきまして、次年度から施行の計画として公表しまして、またこの計画を元に順次平時の取り組みをすすめて、本市の災害廃棄物処理の対策を進めていきたいと考えております。皆様令和4年11月の第1回目から3回にわたりご審議をいただきましてありがとうございました。